



LPI

LPICとは？

LPICは、あなたがLinuxの技術者であることを証明する資格です。

初心者のためのLinux Essentialに始まり、保守作業を実行できる能力から、エンタープライズレベルの構築能力まで、LPIC level 1~3まで3つのレベルに別れています。

厚生労働省
教育訓練給付金
制度認定

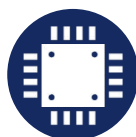
クラウドやIoTが普及する中で、Linuxが活躍する場が飛躍的に増え、LPIC資格保有者の需要も年々増えています。スキルアップや転職のために、LPICを取得しましょう！



パソコン
開発環境



ネットワーク機器
サーバー
クラウド



組み込み系
IoT機器
ケイタイ・スマホなどの
通信機器



ゲーム機器
PlayStation4
Steam



NASA
国際宇宙ステーション
で使用するPC



3Dモデリング
CAD環境
DTP環境



スーパー
コンピュータ
業務用メインフレーム

受験の流れ

LPI IDを取得したのちパソコンビューよりお申し込みください。

LPI ID
取得

試験
申し込み

受験料
支払い

受験

ご指定の会場

合否判定

500点以上が合格
800点満点

合格

認定証
認定カード

LPIサイト
www.lpi.org

ピアソンビュー www.pearson.com



受験料 ※ 2024年10月1日より価格が改定されました (LPIC-1試験の価格は据え置きです)

レベル	試験	価格(税抜)
Linux Essential	Linux Essential 010	¥13,000
LPIC-1 システム管理者	LPIC 101&102	各試験 ¥15,000
LPIC-2 Linuxエンジニア	LPIC 201&202	各試験 ¥18,000
LPIC-3 Linuxエンタープライズプロフェッショナル	LPIC 300 混在環境	¥18,000
	LPIC 303 セキュリティ	¥18,000
	LPIC 305・306 仮想化・ハイアベイラビリティ	各試験 ¥18,000

Linux Professional Institute (LPI)は、オープンソース技術者のためのグローバル資格を提供する団体です。

これまでに50万件以上の試験を提供してきました。ベンダーに依存しない、世界で初めてのLinuxおよびオープンソースの認証機関でもあります。LPIは181カ国の認定資格を提供し、9言語で試験を実施、400を超えるトレーニングパートナーに支えられています。私たちの目的は、オープンソースの知識と技術の認定資格を普遍的に利用できるようにすることによって、誰もが経済的かつ創造的な機会を可能にすることです。



Linux認定資格の入門編

Linux Essential

Linuxオペレーティングシステムを効果的に使用するための基本知識を身につけていることを証明します。



<こんな人におすすめ>

- 高校生から大学生
- Linuxの勉強を始めたばかりの人
- 資格を取得し就職に向けたスタートダッシュを図りたい人

- ・ ハードウェア、プロセス、プログラム、およびLinuxオペレーティングシステムのコンポーネントの基本概念
- ・ コマンドラインでファイルを作成する方法
- ・ 圧縮されたバックアップとアーカイブの作成と復元方法。
- ・ システムセキュリティ、ユーザーグループ、パブリックおよびプライベートディレクトリのファイルアクセス許可
- ・ 簡単なスクリプトを作成して実行する方法。

Linuxアドミニストレータ

LPIC-1

101・102

コマンドラインで保守作業を実行する能力とLinuxを実行して基本的なネットワークを構築する能力を証明します。



<こんな仕事を目指す方>

- システム管理者
- ヘルプデスクエンジニア
- 技術コンサルタント
- システムプログラマ
- アプリケーションプログラマ
- データベース管理者 (DBA)
- プログラマー /アナリスト
- システムアーキテクト
- QAエンジニア

101試験

- ・ システムアーキテクチャー
- ・ Linuxのインストールとパッケージ管理
- ・ GNUおよびUnixコマンド
- ・ デバイス、Linuxファイルシステム、ファイルシステム階層標準

102試験

- ・ シェル、スクリプトおよびデータ管理
- ・ ユーザーインターフェイスとデスクトップ
- ・ 管理タスク
- ・ 必須システムサービス
- ・ ネットワーキングの基礎
- ・ セキュリティ

Linuxエンジニア

LPIC-2

201・202

中小規模の混在ネットワークを管理する能力を証明します。



混在したネットワークを設計・管理。中小規模のサイトを管理。LANサーバーを含む小さな混合MS、Linux)ネットワークの計画、実装、保守する能力などを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- ネットワーク管理者
- エンタープライズサーバーエンジニア

201試験

- ・ キャパシティプランニング
- ・ Linuxカーネル
- ・ システム起動
- ・ ファイルシステムとデバイス
- ・ 高度なストレージデバイスの管理
- ・ ネットワーク構成
- ・ システム・メンテナンス

202試験

- ・ ドメインネームサーバー
- ・ ウェブサービス
- ・ ファイル共有
- ・ ネットワーククライアント管理
- ・ 電子メールサービス
- ・ システムセキュリティ

Linuxエンタープライズプロフェッショナル

LPIC-3

300・303・305・306

エンタープライズレベルのLinuxプロフェッショナル向けに作られたLinux Professional Institute認定プログラムのトップ資格です。



300試験:混在環境

Linux、Windows、Unixが混在するシステムの設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- Sambaエキスパート
- システムインテグレーター

303試験:セキュリティ

セキュリティレベルの高いコンピュータシステムの設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- セキュリティ専門家
- セキュリティコンサルタント
- エンタープライズアーキテクト

305・306試験:

仮想化 ハイアベイラビリティ

クラウドコンピューティングシステム(クラウド)の設計、構築、運用・保守ができるエキスパートエンジニアであることを証明します。

<こんな仕事を目指す方>

- クラウドエンジニア
- クラウド管理者
- 仮想化エキスパート
- 高可用性の専門家
- エンタープライズアーキテクト

- ・ OpenLDAPの設定
- ・ 認証バックエンドとしてのOpenLDAP
- ・ Sambaの基礎
- ・ Samba共有設定
- ・ Sambaユーザーとグループの管理
- ・ Sambaドメイン統合
- ・ Sambaネームサービス
- ・ LinuxおよびWindowsクライアントの操作

・ 暗号学

- ・ アクセス制御
- ・ アプリケーションのセキュリティ
- ・ オペレーションセキュリティ
- ・ ネットワークセキュリティ

・ 仮想化

- ・ 高可用性クラスタ管理
- ・ 高可用性クラスタストレージ

【ご注意】

304が305と306に分割されて2つの資格となっております。